



2019年度

市町村の森林政策

全国市町村国際文化研修所

2019年4月から「森林経営管理法」が施行され、今後、各自治体では林業の成長産業化や森林資源の適切な管理を推進していくことが重要となってきます。

この研修では、森林施策における制度的な内容から実務的な内容までを講義や事例紹介から学び、グループ討議を通じて受講者同士で効果的な施策の検討をおこない、地域における森林の管理や施業集約化、林業の担い手育成、資源を活用した森林経営の方法等についての理解を深めながら、これからの森林施策における市町村の役割について考えます。

研修のポイント

- ① 国内の森林・林業における現状と課題について
- ② 森林施策に関係する法や制度について
- ③ 森林所有者の特定、境界の明確化、施業集約化等、森林施策の実務的な手法について
- ④ 持続可能な森林経営の手法と取組事例について

開催要領

日程

2019年5月29日(水)～5月31日(金) (3日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

森林政策に携わる市町村等の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員の方も参加可能ですが、市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、お申込みは必ず議会事務局を通じてお願いします。

募集人数

40人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

9,850円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

2019年4月16日(火)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

2019年
5月
29日(水)

11:00 ~

入寮受付・昼食

12:30 ~

開講・オリエンテーション

13:00 ~ 14:10

講義 森林・林業の現状と森林経営管理法

林野庁 森林整備部 森林利用課 首席森林計画官 箕輪 富男氏

国内の森林・林業における現状や課題について学び、また4月から施行となる「森林経営管理法」の説明等についてご講義いただきます。

14:25 ~ 17:00

講義 森林管理における市町村の役割

東京農工大学大学院農学研究院 教授 土屋 俊幸氏

森林経営管理法の施行によって、今後地域にある森林の経営管理に自治体が大きく関わることが求められます。この講義では、これまで自治体が抱えていた森林に関する課題や現状、また、今後の市町村における役割や森林政策のあり方について学んでいきます。

17:30 ~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

2019年
5月
30日(木)

9:25 ~ 14:10

事例紹介① 地域課題の解決に向けた森林政策の展開

鹿児島県 始良・伊佐地域振興局 農林水産部 林務水産課 長濱 孝行氏
林務水産係 林業普及指導員

各都道府県に設置されている林業普及指導員の方に、これまで森林整備の促進や普及指導をしてこられたご経験から、森林の管理や施業集約化の推進、また、地元森林組合や地域住民と連携した取組などの事例についてご講義いただきます。

事例紹介② 日吉町森林組合の取組について

日吉町森林組合 副組合長 湯浅 勲氏

全国的に先がけて実施しておられる提案型集約化施業による森林経営についてや、山林所有者との関係性の構築、地域、行政との連携についてなど、これまの日吉町森林組合の取組事例についてご紹介いただきます。

事例紹介③ 佐川町の取組について

高知県 佐川町 産業建設課 課長補佐 下八川 久夫氏

地域山林の集約化施業や自伐型事業者の育成など、森林整備の推進を図ってきた佐川町におけるこれまでの取組事例についてご講義いただきます。

14:25 ~ 17:00

演習 グループ討議／意見交換

受講者同士で各自治体の取り組みや課題を共有し、それぞれの自治体に合った効果的な施策や事業の実施方法について考えます。

2019年
5月
31日(金)

9:25 ~ 12:00

講義 素人から始まる持続可能な森づくり地域づくり

NPO法人地域再生機構 丹羽 健司氏

「山主のほとんどは素人である」、境界、知識、技術、経験、販売、を知らない。しかし素人だからこそ希望がある。無関心は無知に由来する。ならば学ばばいいと楽しく科学的に学ぶ場を作ってきた。それが全国に広がる森の健康診断であり、木の駅プロジェクトであり、山の棚卸しや森林塾だった。…全国の自治体での起ち上げに関わってこられたご経験や成功例から、持続可能な森づくりの手法や仕組みづくりについて講義いただきます。

12:00 ~ 13:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。